

ATAMACADEMY
基礎課題

線を描く
鉛筆・タッチペン



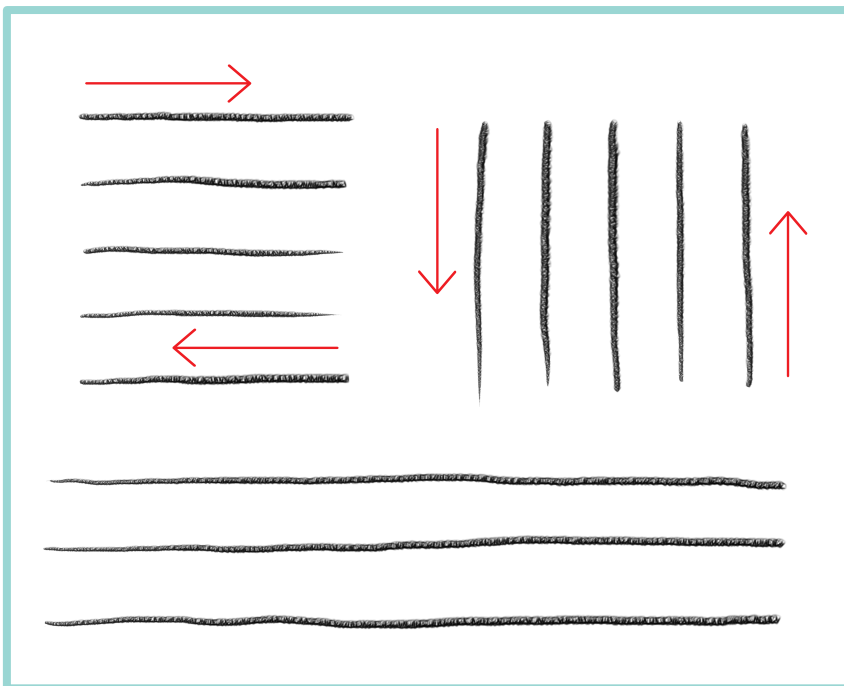
線を描く（鉛筆・タッチペン）

■線と簡単な図形を描く

線を描くことはイラストや文字を描く基本です。

自分で描く線を「思い通り」にコントロールできれば、キレイな形やくずした形など「描きたい形」に近づけることができます。「いい感じの線」を描くことはイラスト上達の一步になります。

絵を描く前にウォーミングアップしよう！



①タテとヨコの直線

リラックスして描こう！きんちょうすると手がふるえることがあるから、「ある程度」を目指すといいよ！

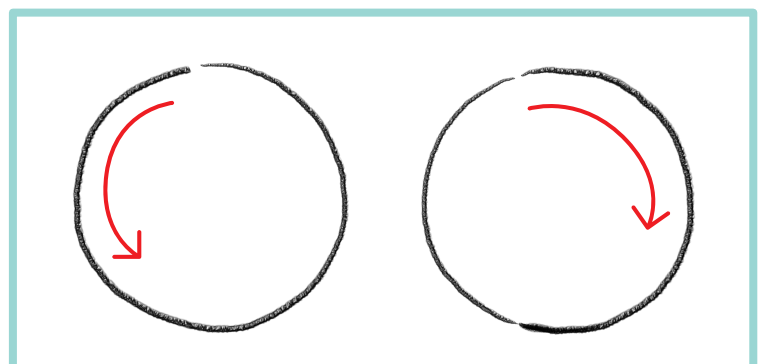
描きやすい方向を探したり。早く描いたり、ゆっくり描いたり。

自分に合った描き方を見つけてね。慣れてきたら、長い線も描いてみよう。

②まる

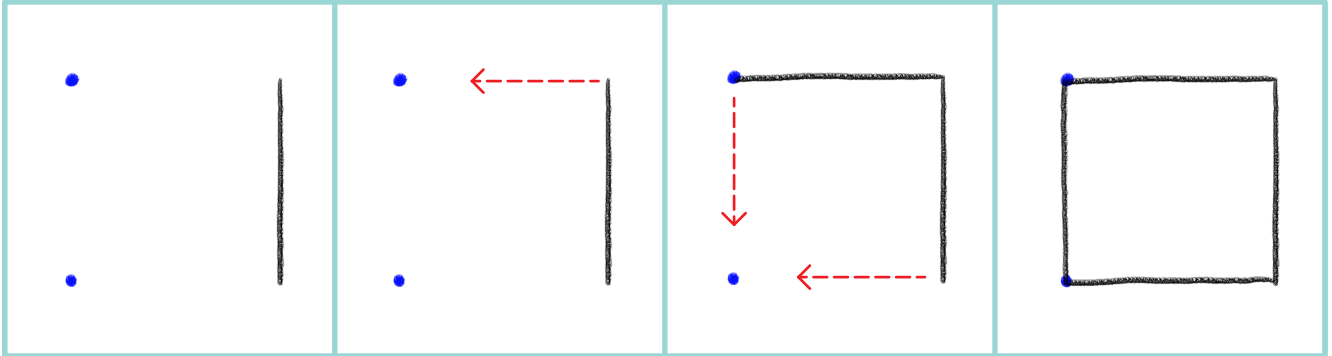
時計回り、反時計回り。
あるいは両方から描くのもアリ！

まるは基本中の基本です。
なっとくいくまで練習しよう！



線を描く（鉛筆・タッチペン）

③向かう先を「点」でイメージする

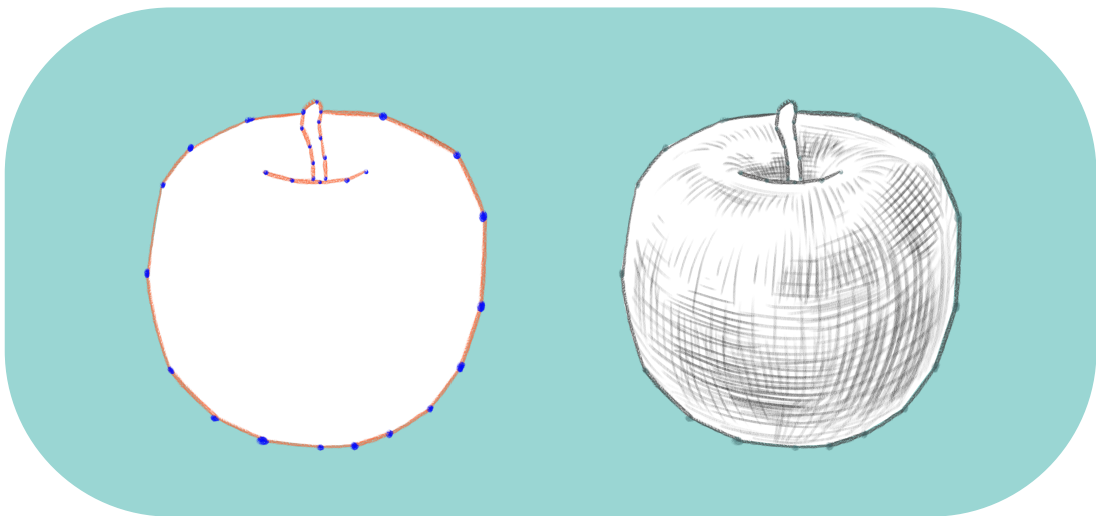


図形が「ゆがむ」場合は、ペンの進む方向にゴールを作ろう。

進む先をイメージできると形がととのいやすくなるよ！

「点」は描いてもいいし、頭でイメージするだけでもOK

ふくざつな形も、線が変化する所に「点」を置くと、形がとりやすくなるよ。



絵を描き始めて数分は線が落ちつかず「下手になった」と感じてしまうことがありますが、指と手が鉛筆になじむ時間が必要だからです。

絵の描き始めは「線」を描く練習もかねてウォーミングアップの習慣をつけてみてね！

何回もくり返すことで、手首の感覚を少しずつ覚えていけるので、難しく考えず、遊ぶような気持ちでやってみてね。

良い線が描けたな！と思ったら、その時の描いた感覚を忘れずに！

線を描く（鉛筆・タッチペン）

■線が思い通りに描けると

何かの絵を描きたいと思った時、あなたはまずどこから描き始めますか？
人だと、体の線？目と鼻？

「アタリを取る」という言葉があります。絵を描くとき、まず最初に「何が、この紙の中でどの辺り（アタリ）にくるのか」をおおまかに描くことを言います。どんなに絵が上手いプロの人でも「アタリを取る」ことから絵を始める人が多いです。



「線」を思い通りに描けると、この「アタリ」もスムーズに描けます。

「ブレのない線」が描けるようになったら、「筆圧」にも注目して線を引いてみてね。

くっきりとした太い線、消えそうなほど細い線、強弱のある線、色々あります。お気に入りの線はありますか？好きな線を何種類も「描き分け」ができるようになれば、それは立派なあなたの絵の特徴となるはずです。



どこの線が太く、どの線が細く描かれているでしょうか？

観察して考えてみると、絵のメリハリの付け方がわかりやすいです